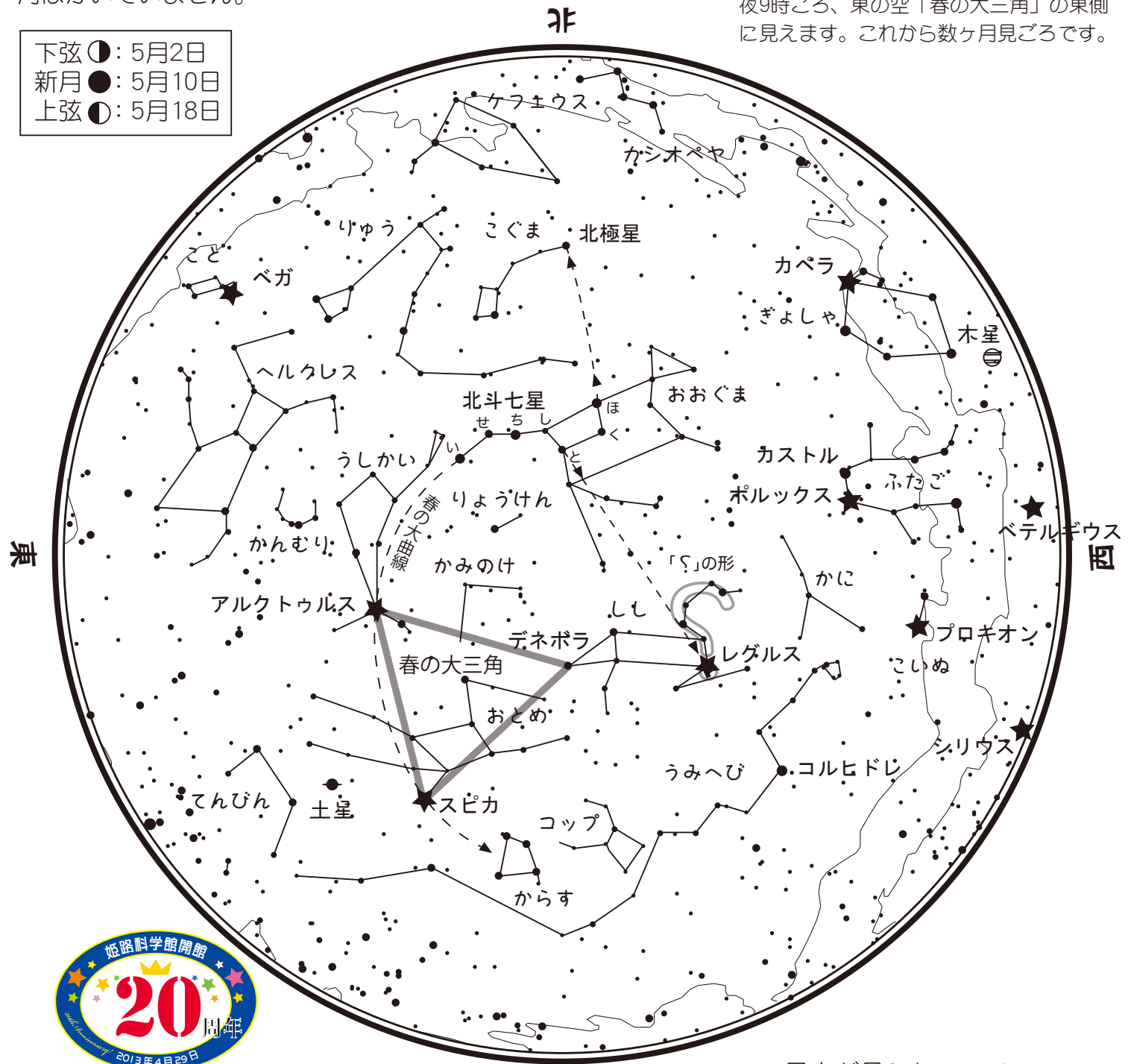


# ☆ 姫路で見る5月前半の星空 ☆

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。  
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にして下さい。  
★は一等星を表しています。  
月はかいていません。

☆木星☆  
夜9時頃、西の低空に見えます。  
☆土星☆  
夜9時ごろ、東の空「春の大三角」の東側に見えます。これから数ヶ月見ごろです。

下弦 ☾ : 5月2日  
新月 ● : 5月10日  
上弦 ☽ : 5月18日



2013 SPRING

この星空が見られるのは  
2013年5月 5日午後9時頃  
5月20日午後8時頃です

春の夜空では7つの星がひしゃくの形に並んだ「北斗七星」が、星座の場所を教えてください。星の数と名前の文字数が同じなので、合わせて覚えておくと便利です。まず「ほ」「く」の星を線でつないでのばすと、「北極星」が見つかります。こぐま座のしっぽの星で北の方角を示す目印です。次に「と」「し」の星を線でつなぎ南へのばすと、一等星レグルスが見つかります。「し」の形を目印に、ししの全身をたどってみましょう。最後に「し」「ち」「せ」「い」の星を線でつなぎ「春の大曲線」を描くと、「アルクトゥルス」→「スピカ」→「からす座」としりとりのように一等星と星座が見つかります。アルクトゥルスとスピカは合わせて「夫婦星」とも呼ばれ、ここにしし座の二等星デネボラを加えると「春の大三角」ができあがります。大三角のそばに見える土星は、望遠鏡を使えば美しい「環」が見えるので、合わせて楽しんでください。